

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	雅歌3:1-5
賛美	鹿のように(PPT 4)
使徒信条	会衆一同
交誦文	44
賛美	ただひとつの願い(PPT 7)
メッセージ	密かな主との交わり(ヨハネ 7:1-18)
御言葉を適用する祈り	会衆一同
主の祈り	会衆一同
Ⅱコリント13:11-13	パスター
報告	

震災にある日本のための祈り

今、実際的な助けを必要としている人達に、一刻も早く助けが備えられるように。上に立てられている権威に良き知恵が与えられ、正しい判断によって混乱なく指示を出しますように。

今、被災地で救助活動しておられる働き人達の手が守られ、滞りなく進められますように。分子の陽子・電子・中性子に至るまで、全宇宙の運行を全て支配し管理しておられる主・イエスの名によって、原発や地下プレートが、この国の人々に害する事を禁じます。

今、人を脅かしているあらゆる自然の活動に対し、地の深みから山々の頂に至る全地を統べ治めておられる主イエスの名によって、これ以上この国に害を及ぼす事を、禁じます。

人々を害す邪悪な人的・霊的な存在には、自ら掘った墓穴に入るよう呪います。

陽子・電子・中性子から全宇宙の運行に至るまで、全て支配し管理しておられる、主イエスの名によって、日本を祝福します。アーメン。

聖書クイズ(今日のメッセージから答えて下さい)

- 問1: イエス様の時とは、どんな時ですか？
- 問2: イエス様が働かれる余地は、どうしたら出来ますか？
- 問3: イエス様は世に対して、どのような評価を下しておられますか？
- 問4: 世はイエス様に対して、どのような評価を下しますか？
- 問5: 密かな所で主とまみえ、交わるに入るには、どうしたらいいと思いますか？

イエス様の兄弟達は、イエス様が公に有名になろうとしているのだと勘違いして、仮庵祭というユダヤの祭りが近づいた時、祭りの時にユダヤに登って行って、公に自分のわざを行うよう勧めた。(ヨハネ7章) 兄弟としては、長男が有名になれば鼻が高い、という思いもあったかもしれないが、イエス様の目的は有名になる事ではなく、イエス様が私達の主となる事である。

だからイエス様は彼らに、「わたしの時はまだ来ていない。しかし、あなたがたの時はいつでも来ている」と答えられた。(6節)

「わたしの時(カイロス:相応しい時機、頃合)」とは、イエス様の支配の時、すなわち、十字架で死なれ、葬られ、3日目に復活し、天に上られ、天の王座で支配される時である。

イエス様は、カナの婚礼の場でマリヤにも「わたしの時はまだ来ていない」と言われたが、それはマリヤがイエス様を主としてではなく、子として、自分よりも下として見ていたからで、イエス様を救い主としていない限り、主の働かれる時は来ておらず、イエス様が働ける余地も、全く無い。人が、自分の思い、意思、感情が主体となっているなら、人の時がいつでも有効になっているため、主の時は、その人にとって、無効である。

世はあなたがたを憎むことができないが、わたしを憎んでいる。わたしが、世の行っている業は悪いと証しているからだ。(7節)

イエス様は、世の行っている業は「悪い」と証する。すなわちイエス様の言われる所は、世には罪があり、呪いの元にあり、いずれは滅びに至る、というもので、そこから唯一救い出せるのが主イエス様である。

しかし世の人はそんな事は聞きたくなく、人々は教師を換え、好き勝手な教えに飛びつき、互いに空想話に逸れて行って真実から目を背けるようになる。(2テモテ 4:3)

この時のイエス様の兄弟達のように、世に属し、世に迎合している人を、世は憎む事はない。

しかしイエス様について行く者は、イエス様と共に世のものではなくなるため、世はその人を憎む。

「あなたがたは祭りに上って行くがよい。わたしはこの祭りには上って行かない。まだ、わたしの時が来ていないからである。」(8節) イエス様は、あなたたち自分達を称えあうような「人の祭り」には、どうぞ好きに登っていきなさい、しかしわたしはそんな祭りには登って行きません、と言っている。

しかし、兄弟たちが祭りに上って行った時、イエスご自身も内密に上って行かれた。(10節)

祭りの前半の3日半は、イエス様が公には姿を見せず、人々は宗教者を恐れ、イエス様についてひそひそ話しており、イエス様に関する評価は2分して、ある者は良い人だ、ある者は惑わしている、と言う。このように、イエス様が表立っていない期間、人々はイエス様について、第3者的に良し悪し意見をなすが、そこにはイエス様はおられない。

しかし7日の祭りの半ばを過ぎると、イエス様は宮に登り、公然と教えられる。

イエス様の言葉は、自身から出る事ではなく、神様から出るものであり(16節)、神の御心を行おうと願う者は、その教えがどこから出ているのかが分かる。(17節)

「自分勝手に話す者は、自分の栄光を求める。しかし、自分をお遣わしになった方の栄光を求める者は真実な人であり、その人には不義がない。」(18節) 結局、人が自分の栄光、人間の栄光を主体として求めるなら、主は働かれる事は無い。しかし、主の栄光を求める者は真実であり、不義は無い。

7の半分(3日半、3年半)という数字は聖書に良く登場する。その期間は艱難がある(黙 11:2、ダニ 7:25)が、主に親しい者達は、密かな所で主と会い、匿われ、養われる。(黙 12:6,14)

「しばらくすると、世はもうわたしを見なくなるが、あなたがたはわたしを見る。わたしが生きているので、あなたがたも生きることになる。かの日には、わたしが父の内におり、あなたがたがわたしの内におり、わたしもあなたがたの内におることが、あなたがたに分かる。」(ヨハネ 14:20)

世には見えない、密やかな主との交わりに入り、その守りに預かる皆さんでありますように。

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

横浜天声キリスト教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

- 1部 10:00
- 2部(韓国語のみ) 11:00
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 3部(韓国語 日本語通訳あり) 14:00
- 聖書勉強会 15:00

日々の集会

- 月～金 早天祈祷会 5:00～
- 火・木 夜の祈祷会 21:00～
- 水曜集会**
- 1部 13:00～
- 2部 19:30～
- 金曜徹夜祈祷会 21:00～**

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番出口より徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト